2025 年 1 月 18 日

作成日

77071		3-7071 H	0 75 7 10 75 75 75	- (3/12/13/ 1	, _,,	_	~J,X, Z = Z = Z = Z			11720	2023	, ,,	10 1
	į	法人(事業所)理念	小さな成功体験を積み重ねて、「出来る」「喜ぶ」「楽しむ」の心を丁寧に育みます。										
支援方針		支援方針	○集団療育:遊びの中で社会性を学ぶためのトレーニングや支援を行います。ソーシャルスキルトレーニング(SST)を取り入れながら、集団生活のルールを学び、自己表現の仕方・人との距離感や関係性の構築・向上心・問題解決能力・自己決定能力を引き出していきます。 ○非日常を体験できるレクリエーション:楽しみながらチャレンジする心を育てます。できる喜びを増やし、社会性・コミュニケーション能力の向上、郊外学習などの経験を通じて、子どもたちの「出来る」「喜ぶ」「楽しむ」を増やします。 ○保護者様のレスパイト:保護者様の不安を和らげる情報発信や勉強会を開催し、地域に開かれた事業所を目指します。										
		営業時間		<mark>9</mark> 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	り なし			
								支 援 内 容					
1		健康・生活	・連絡帳や送迎時に聞き取った事を全職員に周知し、健康状態や引継ぎ等の把握に努めます。 ・手洗いやうがいを行い、利用者自ら体調や衛生管理を意識できるよう支援します。 ・検温や視診の観察等から健康状態を把握し、体調の変化があれば保護者へ連絡し適切に対応します。 ・宿題のサポートだけでは無く、必要に応じて個人に合ったプリント教材等も提供し、楽しくできるよう配慮します。										
		運動・感覚	・集団遊びや身体を動かす運動遊びを提供します。 ダンスやリトミック、サーキット等を用いて身体を楽しく動かす事でリズム感や体幹等を養います。また、発表する場を設け見てもらえる達成感へ繋げていきます。 ・製作活動等を提供し、指先や細かい動きを経験します。 ・粘土やスライム遊び、新聞紙遊び等五感に働きかける活動を通して、日常生活を快適に送るために必要な感覚を養います。										
	本人支援	認知・行動	・視覚支援やイラスト等によるスケジュールやタイムタイマーを用いる事により、見通しを持った行動ができるよう支援します。 ・カードゲーム等を用いて数字や絵柄、色等を認知し、楽しく理解できるよう支援します。 ・活動の内容を視覚支援やイラスト等を用いて、手順を目で見て理解できるよう支援します。										
		言語 コミュニケーション	・集団活動を通して様々な学年の他児と関わることで、コミュニケーションを養います。 ・グループ活動で相談しながら、自分や他児の意見交流や発表する場を設け、他児の話に耳を傾けたり自分の気持ちや思いをことばで表現できるよう支援します。 ・様々な活動の場面で、どのように他児へ気持ちを伝えれば良いか学び、コミュニケーションの向上を支援します。										
		人間関係 社会性	・他児同士と協力する活動や役割のある活動を通して、お互いの思いを受け入れたり発揮する経験ができるよう支援します。 ・適切な距離感について声掛けや視覚支援等のサポートを行いながら、伝えていきます。 ・他事業所と合同イベントや交流会を開催し、様々な人と交流する機会を提供します。 ・集団でゲームをする際、ルールを守る事や勝ち負けの結果を受け止めたり、仲間との協力する等、支援します。										
家族支援 地域支援・地域連携			・保護者様の不安を和らげる情報発信や対話の時間をつくり、子育てのサポートやレスパイトをしていきます。また、ご兄弟も含めたご相談にも対応していきます。 ・事業所でのできた事や頑張れた様子を伝えたり、今後の方向性や方針等についてのご相談やご家庭の困り事について、助言や協力を行います。								できるよう支援し	ます。	
			・関係機関(学校・相談支援事業所・病院等)と連携し、情報共有や情報提供を 行います。					職員の質の向上	・全職資療育へ	・全体研修や事業所内研修 ・各委員会 ・外部講師による専門研修 ・全職員が利用児に対して同様の支援ができるよう、日々情報共有を行い 療育へ繋げていきます。			
		主な行事等			レクリエーション 計画しています。		ーション、季節の	が行事(子どもの日・たな)	ばた・夏祭り・	ハロウィン・ク	ソスマス・節分	・ひな祭り等)、	誕生日会、避難訓

<mark>ひかりふかがわ(放課後等デイサービス) 支援プログラム(参考様式)</mark>

事業所名